



ART FAIR TOKYO 2015

いよいよ開催まであと2週間を切りました。本プレスリリースではアートフェア東京2015の会期中スケジュールをお届けします。

※ 詳細はアートフェア東京ウェブサイト (<http://artfairtokyo.com>) をご覧ください。

会期中スケジュール

	3/19 (木)		3/20 (金)		3/21 (土)		
	その他		トーク	その他	トーク	ガイドツアー	その他
10:00							
11:00						アートコレクターの目線からアートフェア東京を楽しむ方法 @宮津大輔	CSR・東京2 @東京国際フォーラム ホール D1
12:00							
13:00			Asian Art Forum, supported by ANA - Start up meeting			「アートフェア東京」をレポートしよう! @佐々木綱平	AMIT2015 シンポジウム 「テクノロジーとコミュニケーションが変える都市の風景」 @東京国際フォーラム ガラス橋会議室 G502
14:00					文化庁歴代芸術文化調査官による座談会		
15:00			美術品と税の仕組み				CSR・東京3 @東京国際フォーラム ホール D1
16:00					写真集と写真の関係	屋のニット・インバージョン in 丸の内	AMIT2015 シンポジウム Design the Future @G502
17:00							
18:00			海洋堂の仕事				
19:00	AMIT2015 Session @Marucube			キュラトリアル・サミット & リサーチ CSR・東京1 @野村総合研究所 9F		ヴェネツィア・ビエンナーレ 国際美術展 日本館のキュレーションができるまで	
20:00			明和電機 会社説明会				
21:00	Bacon Prize @ベニシユラ 東京-23:00	夜のニット・インバージョン in 丸の内					CAMPARI Presents Park night 2015: Meteorites @パークホテル東京 20:00-23:00

	3/22 (日)		
	トーク	ガイドツアー	その他
10:00			
11:00	琳派はまわる! ~時空を超えるアートの力	アートフェア東京でヴェネツィア・ビエンナーレを学ぼう。 @ 福内奈穂子	
12:00			
13:00	科学とアート	英語ガイドツアー @ 津田礼沙	屋のニット・インバージョン in 丸の内
14:00			
15:00			
16:00			
17:00			
18:00			
19:00			アートフェア東京2015 クロージング・パーティー @金王八幡宮 19:00-21:00
20:00			
21:00			

- =パーティー、パフォーマンス ●=ワークショップ
- =シンポジウム ●=トーク ●=ガイドツアー

参加方法

トーク：予約不要、入場の際にアートフェア東京のチケットを提示
開場は20分前(予定)

ガイドツアー：参加費は各回とも4,500円

(税込/アートフェア東京2015の1DAYパスポート込)

アートフェア東京2015の1DAYパスポートをお持ちの方は3,000円(税込)

AIT HPのエントリーフォームからお申し込みください。

各回、定員になり次第、締め切ります。あらかじめご了承ください。

URL: <https://www.a-i-t.net/ja/form/aft2015.php>

ワークショップ：参加をご希望の方は、①お名前 ②ご連絡先のメールアドレス ③参加を希望されるワークショップ名(日時) ④参加希望人数を明記の上、info@amit.jpまでメールにてお申し込み下さい。各回定員10名。定員になり次第締め切らせていただきます。予めご了承ください。

※そのほか参加方法は詳細ページをご参照ください。

※一部申し込みが必要なプログラムがございます。

3月19日 (木)

19:00-19:30

Red Bull Music Academy × Rhizomatiks presents

SESSION with Human Sized Synthesizer

Yoshiteru Himuro / Setsuya Kurotaki(Rhizomatiks)がHuman Sized Synthesizerを使用してフリースタイルのライブセッションを行います。アーティストとオーディエンスがセッションできるチャンスも。その場限りのコラボレーションをぜひ生でお楽しみください。

会場：丸ビルマルキューブ

出演アーティスト: Yoshiteru Himuro / Setsuya Kurotaki(Rhizomatiks)

主催：AMIT 実行委員会

パフォーマンス

会場外

21:00-22:00

夜のニット・インベーション in 丸の内

丸の内仲通りの並木をアーティストの石石氏と一緒に編みくるんでいくワークショップです。

定員：10名程度

会場：丸の内仲通り（丸ビルマルキューブ集合）

主催：AMIT 実行委員会

ワークショップ

会場外

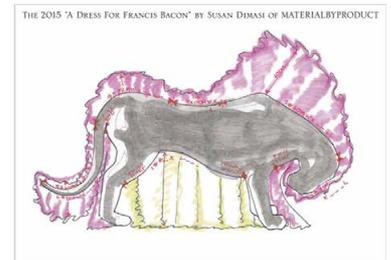
要予約

21:00-23:00

The 8th Annual Bacon Prize

A.R.T. Collection ディレクターのジョニー・ウォーカー氏によって2008年に創設された若手アーティストを対象とした賞であり、国籍を問わず日本で作品を発表した先進的で優れたアーティストに与えられます。第8回目となる「Bacon Prize」はアートフェア東京2015に出品する50歳以下のアーティストの中から選ばれます。

授賞式会場：ザ・ペニンシュラ東京 3階 ザ・グランドボールルーム



パーティー

会場外

3月20日 (金)

13:00-14:30

Asian Art Forum, supported by ANA - Start up meeting ※同時通訳(日・英・中)

アートフェア東京の開催10回記念として「アートがアジアの架け橋になる」をテーマにしたフォーラムを開催します。アジア各国で行われているアートフェアのチェアマン、ディレクターを東京に招き、各国のアートマーケット、アートシーンについてディスカッションを行います。

※参加希望の方先着30名さまには、アートフェア東京2015 1-DAYパスポートを差し上げます。当日アートフェア東京会場エントランスロビーの「Asian Art Forum」参加者専用入口にお越し下さい。11時30分より整理券を配布いたします。1-DAYパスポートは、Asian Art Forum終了後に会場にて配布を致します。

登壇者：ホー・キンユー（ART MO オペレーション・ディレクター/マカオ）

ロレンツォ・ルドルフ（アートステージシンガポール ディレクター/シンガポール）

リック・ワン（中華民国画廊協会 理事長/台北）

金島隆弘（アートフェア東京 プログラム・ディレクター/東京） 他

モデレーター：來住尚彦（アートフェア東京 エグゼクティブ・プロデューサー）

主催：アートフェア東京実行委員会

会場：エデュケーショナルラウンジ

トーク

プレゼント

15:00-16:30

美術品と税の仕組み ～まず減価償却から～

今年から減価償却が適用される価格の上限が100万円となった美術品。美術品は価格の変動する商品であることが公に認められたこととなります。金融商品での施策同様、減価償却の枠を利用し、低いコストでアートマーケットにエントリーしやすくすることで市場の活性化・産業化を狙えるとも言えるでしょう。今回は美術品の価格を持つ商品としての面に注目し、他の先進国と比較しながらどのようにマーケットを形成すべきか、そしてそのために有効な税制とはなにかについて、議論します。

登壇者：青柳正規（第21代文化庁長官）※予定 他

会場：エデュケーショナルラウンジ



トーク

17:30-19:00

海洋堂の仕事

アクションフィギュアや美少女フィギュア、国宝や名画立体化フィギュア他、村上隆氏とのコラボ作品なども手掛けた海洋堂の仕事を、画像やフィギュアを使い宮脇社長が解説します。

登壇者：宮脇修一（海洋堂 代表取締役社長）

主催：京都国際映画祭

会場：エデュケーショナルラウンジ



トーク

18:30-20:30

キュラトリアル・サミット&リサーチ・プログラム CSR・東京1

シンポジウム

会場外

文化庁による「国際発信力のある現代美術のキュレーター育成のための状況等に係る調査」の一環で開催される「キュレーター等による意見交換会」。この意見交換会では、国内外の様々なプロジェクトや文化施設で活躍する現代美術のキュレーターにご参加いただき、置かれている状況や課題をディスカッションします。

登壇者：会田大也（東京大学大学院ソーシャルICT GCL 育成プログラム/グローバルデザインワークショップ[GDWS] 特任助教）

飯田志保子（キュレーター/東京藝術大学美術学部先端芸術表現科 准教授）

小川希（Art Center Ongoing 代表）

長谷川新（キュレーター）

服部浩之（青森公立大学国際芸術センター青森[ACAC]学芸員/あいちトリエンナーレ 2016 キュレーター）（50 音順）

モデレーター：綿江彰禪（野村総合研究所 主任コンサルタント）

金島隆弘（アートフェア東京 プログラム・ディレクター）

主催：文化庁/野村総合研究所

会場：野村総合研究所 9 階大会議室



19:30-21:00

明和電機 会社説明会

トーク

明和電機による「ナンセンス発想とものづくり」のレクチャーを行います。

登壇者：土佐信道（明和電機 代表取締役社長）

主催：京都国際映画祭

会場：エデュケーショナルラウンジ

3月21日 (土)

11:00-12:00

アート・コレクターの目線からアートフェア東京を楽しむ方法

ガイドツアー

要予約

有料

「アートフェア東京 2015」の魅力は、古美術から現代アートまで、様々な作品をその場で購入できるだけでなく、たとえ購入しなくても、アート作品の売買が目の前で繰り広げられる臨場感を味わえること。アートコレクション歴 20 年のベテランコレクターとともに、ギャラリーとの付き合い方や、作品を買う時に心がけていることなど、アートフェア会場を巡りながら、コレクションの楽しさをお伝えします。これからアートを購入してみたい方、はじめてアートフェア東京を訪れる方におすすめです。

定員：15 名

ナビゲーター：宮津大輔（アート・コレクター）

主催：アートフェア東京実行委員会

企画協力：NPO 法人アーツイニシアティブトウキョウ [AIT/エイト]

協力：寺田倉庫



(C)Yoko Asakai 2010

11:00-13:00

キュラトリアル・サミット&リサーチ・プログラム CSR・東京2

シンポジウム

会場外

文化庁による「国際発信力のある現代美術のキュレーター育成のための状況等に係る調査」の一環で開催される「キュレーター等による意見交換会」第一部。

登壇者：木村絵理子（横浜美術館主任学芸員）

佐脇 三乃里（黄金町エリアマネジメントセンター アシスタントディレクター）

中野仁詞（神奈川芸術文化財団学芸員/第 56 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展 2015 日本館キュレーター）

林曉甫（inVisible 代表/鳥取藝住祭 2014 総合ディレクター）（50 音順）他

モデレーター：綿江彰禪（野村総合研究所 主任コンサルタント）

金島隆弘（アートフェア東京 プログラム・ディレクター）

主催：文化庁/野村総合研究所

会場：東京国際フォーラム D1 ホール

13:00-14:30

「アートフェア東京」をレポートしよう！

ガイドツアー

要予約

有料

日々伝えられるアート情報やレビューは、どのような切り口で企画が考えられ、かたちになるのでしょうか？本ツアーでは、映画や音楽、演劇からアートまで、幅広い分野の情報メディアとして発信力のあるカルチャーニュースサイト「CINRA.NET」の編集者をナビゲーターに迎え、読者に分りやすく伝える記事の書き方やポイントなど、アートを言葉にするためのコツを学びます。

なぜ「好き」なのか、「きれい」なのか、一步踏み込んでアートに向き合い、発見や見所をテキストにしてみることで、自分では気がつかなかった「アートの見方」に気づくでしょう。

自分の言葉で感じたことや考えたことを表現したい方、アートライターや編集に興味のある方にもおすすめです。

定員：10 名

ナビゲーター：佐々木鋼平（CINRA.NET 編集者）

主催：アートフェア東京実行委員会

企画協力：NPO 法人アーツイニシアティブトウキョウ [AIT/エイト]

協力：寺田倉庫



13:00-15:00

AMIT2015シンポジウム デザイン・ザ・フューチャー 第1部

シンポジウム

会場外

「テクノロジーとコミュニケーションが変える都市の風景」

パネリスト： 芦川朋子 (waitingroom オーナー・ディレクター)
加藤浩志 (三菱地所株式会社 街ブランド推進部副長)
カ石咲 (アーティスト)
真鍋大度 (Rhizomatiks*映像出演)
和田永 (アーティスト)

モデレーター： 四方幸子 (AMIT2015ディレクター)

定員：100名 (予約不要・先着順)

主催：AMIT 実行委員会

共催：アーツカウンシル東京 (公益財団法人 東京都歴史文化財団)

会場：東京国際フォーラム ガラス棟会議室 G502

14:00-15:00

文化庁歴代芸術文化調査官による座談会 新進芸術家海外研修制度とDOMANI明日展を語る

トーク

文化庁が芸術家を支援するために若手芸術家を海外に派遣し、専門とする分野について研修の機会を提供する「新進芸術家海外研修制度」の内容と、その研修の成果発表の場として、絵画・彫刻・写真・インスタレーション・アニメーション・工芸・建築などさまざまなジャンルから活躍中の作家を選出し、その時々日本の美術の在り様を提示している「DOMANI・明日展」について、歴代の文化庁芸術文化調査官と現職の調査官が語り合います。

登壇者：田中通孝 (元 武蔵野音楽大学教授)

野口玲一 (三菱一号館美術館学芸員)

真住真子 (文化庁芸術文化調査官)

主催：DOMANI・明日展

会場：エデュケーショナルラウンジ



田中通孝

野口玲一 photo須崎隆善

真住真子

15:00-17:00

キュラトリアル・サミット&リサーチ・プログラム CSR・東京3

シンポジウム

会場外

文化庁による「国際発信力のある現代美術のキュレーター育成のための状況等に係る調査」の一環で開催される「キュレーター等による意見交換会」第二部。

登壇者：遠藤水城 (キュレーター/HAPS エグゼクティブ・ディレクター)

花田伸一 (インディペンデント・キュレーター)

平野真弓 (98B COLLABoratory 共同創立者、キュレーター)

堀内奈穂子 (NPO 法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]キュレーター)

堀川理沙 (シンガポール国立美術館 シニア・キュレーター) (50音順)

モデレーター：綿江彰禪 (野村総合研究所 主任コンサルタント)

金島隆弘 (アートフェア東京 プログラム・ディレクター)

主催：文化庁/野村総合研究所

会場：東京国際フォーラム D1 ホール

15:30-17:00

写真集と写真の関係

トーク

複数の写真を紡ぐことで1枚の写真作品が持つ意味やストーリーとは違う新たな作品として提示される写真集。写真集制作における写真の捉え方や編集方法、ブックデザインの考え方。写真家、学芸員、出版社、デザイナー、それぞれの視点からアートオブジェとしての写真集の魅力とその可能性について考えます。

登壇者：マイケル・マック (MACK ディレクター) ※通訳付き

川田喜久治 (写真家)

田中義久 (グラフィックデザイナー/Nerlhol)

モデレーター：増田玲 (東京国立近代美術館主任研究員)

主催：ILPT 実行委員会

後援：プリティッシュ・カウンシル

会場：エデュケーショナルラウンジ



マイケル・マック © Guy Archard

川田喜久治

田中義久

増田玲

15:30-17:30

AMIT2015シンポジウム デザイン・ザ・フューチャー 第2部

シンポジウム

会場外

「Design the future | 東京のメディア&アートの現在」

パネリスト：阿部芳久 (公益財団法人 CG-ARTS 協会 イノベーション事業部長)

サンソン・シルヴァン (アンスティチュ・フランセ東京 文化プログラム主任)

四方幸子 (AMIT2015ディレクター)

谷川じゅんじ (スペースコンポーザー/JTQ 取締役)

モデレーター：江渡浩一郎 (メディア・アーティスト/独立行政法人産業技術総合研究所主任研究員)

定員：100名 (予約不要・先着順)

主催：AMIT 実行委員会

共催：アーツカウンシル東京 (公益財団法人 東京都歴史文化財団)

会場：東京国際フォーラム ガラス棟会議室 G502

16:00-17:30

昼のニット・インページョン in 丸の内

ワークショップ

会場外

要予約

アーティストの力石咲氏と一緒に、力石氏の作品であるニットスーツを着てマルキューブ内の植栽鉢を編みくんでいきます。その後、丸の内エリアの力石氏の作品を作家のガイドと一緒に観て回ります。※内容は変更になる場合があります。

定員：10名程度（スーツ7着、帽子10個ご用意します）

会場：丸ビルマルキューブ

主催：AMIT 実行委員会



18:00-19:30

ヴェネツィア・ビエンナーレ 国際美術展 日本館のキュレーティングができるまで

トーク

ヴェネツィア・ビエンナーレの日本館のキュレーティングを手がけた2人のキュレーターを迎え、国を代表する展覧会の作り方についてお話を聞きます。1895年に始まり、今や世界のアートシーンに大きな影響を与えているヴェネツィア・ビエンナーレ。この2年に一度開かれるアートの祭典は、オリンピックと万博を重ね合わせた性質を持っています。その一つ、各回各国を代表するアーティストの展覧会が開かれる国別のパビリオンでは、展示内容が金獅子賞を巡る審査の対象となります。そこで日本のパビリオンはどのような芸術を発信するのでしょうか。国際的な事情を踏まえ、同時代的な視点を日本からどのように発信することができるのかに留意してなされる展覧会作りについて、思考のプロセスや実際の展示（展示プラン）などをとおして語り合います。

登壇者：中野仁詞（神奈川芸術文化財団学芸員）

蔵屋美香（東京国立近代美術館美術課長）

モデレーター：小澤慶介（NPO法人アーツイニシ

アティヴトウキョウ[AIT/エイト]、

十和田市現代美術館チーフ・キュ

レーター）

主催：アートフェア東京実行委員会

会場：エデュケーショナルラウンジ



中野仁詞 撮影：西野正将

蔵屋美香 撮影：森本菜穂子

小澤慶介

20:00-23:00

CAMPARI Presents Park Night 2015 : Meteorites

※展示は3月29日までご覧いただけます

パーティー

パフォーマンス

会場外

有料

パフォーマンスと音楽、作品展示や映像の上映による、再先鋭のアーティスト達の饗宴がパークホテル東京 25階のラウンジで繰り広げられます。当日はイタリアを代表する赤いリキュール「カンパリ」をつかったアーティストとバーテンダーによるコラボレーションカクテルをお楽しみ頂けます。一年に一夜限りのパーティーをお見逃しなく。

入場料：2000円（アートフェア東京VIPカードをお持ちの方は無料）

会場：パークホテル東京 25F アートラウンジ

パフォーマンス：角田俊也/ヌケメバンド/山川冬樹

映像プロジェクション：泉太郎

展示：山下拓也

スペシャルカクテル：荻野僚介/ミヤギフトシ/毛利悠子/やくしまるえつこ/鈴木隆行

特設展示：やくしまるえつこ

主催：Park Night 2015 実行委員会

企画/運営：TALION GALLERY

共催：アートフェア東京実行委員会パークホテル東京

協賛：サントリースピリッツ株式会社

協力：みらいレコーズ/SNOW Contemporary/Take Ninagawa/Tokyo Art Beat

映像協力：antymark 会場装飾：HEAVEN HUG DESIGN DJ：C'MB

3月22日（日）

10:30-11:30

アートフェアでヴェネツィア・ビエンナーレを学ぼう

ガイドツアー

要予約

有料

2年に一度、イタリアで開催される「ヴェネツィア・ビエンナーレ国際美術展」は、100年以上の歴史を持ち、国ごとにパビリオンを構えて展示を行うほか、各回、名立たる総合ディレクターによる企画が目目される国際展です。アートフェア東京2015では、「ヴェネツィアが見た日本の現代アート」と題し、過去にヴェネツィア・ビエンナーレの日本館に参加したアーティスト14名と、今年5月から始まるヴェネツィア・ビエンナーレの日本館代表として選ばれた塩田千春の作品が展示されます。

ガイドツアーでは、ヴェネツィア・ビエンナーレの歴史や日本館の特徴、今年注目のトピックなどをレクチャーで学び、会場内の作品を鑑賞します。今年のヴェネツィア・ビエンナーレにいつか行ってみたい、あるいは今年訪問予定の方や海外のアートシーンに関心ある方におすすめです。

定員：15名

ナビゲーター：堀内奈穂子（NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]キュレーター）

主催：アートフェア東京実行委員会

企画協力：NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ [AIT/エイト]

協力：寺田倉庫



撮影：越岡有紀子

11:00-12:30

NIKKEIアートプロジェクト アートはまわる！

トーク

琳派はまわる！～時空を超えるアートの力

2011年よりアートフェア東京のメディアパートナーとして提携している日本経済新聞 電子版が運営する NIKKEIアートプロジェクト (NAP)。

本年は「アートはまわる！」と題してしりあがり寿氏のトークや展覧会を開催いたします。

しりあがり寿氏は今回、琳派を意識した作品を制作しアートフェア東京の特別企画「琳派はポップ/ポップは琳派」と、3月下旬から開催される日本経済新聞本社での展覧会で作品を公開します。

しりあがり氏は、琳派の創始者の1人である本阿弥光悦の誕生からちょうど400年後の1958年に生まれました。同じく58年生まれの日比野克彦氏をもう1人のゲストに迎え、琳派との不思議なつながりを感じつつ、現代アートの視点から見た琳派の意義や時空を超えたアートの力について、小崎哲哉氏のナビゲーションの下、縦横無尽に語っていただきます。

登壇者：しりあがり寿 (アーティスト、漫画家)

日比野克彦 (アーティスト)

モデレーター：小崎哲哉 (『REALTOKYO』『REALKYOTO』発行人兼編集長)

主催：日本経済新聞社 デジタルビジネス局

会場：エデュケーショナルラウンジ

要申し込み：詳細はこちら



しりあがり寿

日比野克彦

小崎哲哉

13:00-14:30

トーク

科学とアート

コンピューターを使った極限の画法や人工筋肉の動く彫刻など、元科学者のジョン・ハサウェイが独自の科学的な目線で行っているアート活動を紹介します。

登壇者：ジョン・ハサウェイ (アーティスト)

主催：京都国際映画祭

会場：エデュケーショナルラウンジ



ジョン・ハサウェイ/John Hathway

13:00-14:30

ガイドツアー

要予約

有料

英語ツアー：東京でアートを買うには？ギャラリストと話そう

初めてアートを買うのは、誰にとっても勇気のいることかもしれません。「作品を購入するにはどうしたらいいの?」「作品を買ったものの、どう保管していいかわからない」など、アート作品を買うためには、いろんなステップがあるはず。このツアーでは、ナビゲーターとともに、現代アートセクションの会場を巡り、アート購入に関する解説を英語でうけながら、作品の背景や価格についてなど、疑問に思うことをギャラリストに伺います。東京のアートシーンに詳しくなるとともに、ギャラリストスタッフとも親しくなれるチャンスです。

定員：10名

ナビゲーター：津田礼沙 (アートメディアコンサルタント/AZITO 代表/Ocula 日本担当)

※英語でのガイドになります。

主催：アートフェア東京実行委員会

企画協力：NPO 法人アーツイニシアティブトウキョウ [AIT/エイト]

協力：寺田倉庫



13:00-14:30

ワークショップ

会場外

要予約

昼のニット・インページョン in 丸の内

アーティストの力石咲氏と一緒に、力石氏の作品であるニットスーツを着てマルキューブ内の植栽鉢を編みくんでいきます。その後、丸の内エリアの力石氏の作品を作家のガイドと一緒に観て回ります。

※内容は変更になる場合があります。

定員：10名程度 (スーツ7着、帽子10個ご用意します)

会場：丸ビルマルキューブ

主催：AMIT 実行委員会

19:00-21:00

パーティー

会場外

アートフェア東京2015 クロージングパーティー

建立から約1000年の歴史を誇る金王八幡宮は渋谷駅から徒歩5分。

当日は由緒ある神社の境内で、アーティスト KAFKA による"Half"の展示の他、日本気鋭の舞踏家、工藤丈輝 とアメリカの一流のフルート奏者、マイケル・ペステルによるパフォーマンスが行われ、アートフェア東京のクロージングを彩ります。

会場：金王八幡宮神社 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-5-12